



水道料の改正で

五千餘圓増収の見込

値上げばかりの目的でなく
上水の消費も防止する

平町が昭和八年年度豫算に三十三万三千三百三十七圓を繰りださるは、町税収入を初め大部分が減少の爲め此の補填財源に水道料率の改正を行はれるであらうことは町會招集前に報知したところであるが、豫想の如く理事者の改正提案は後記の通りで専用栓の使用量に於て従來の一戸四十圓を三十五圓に値下げして私設共用栓の四十圓を五十三圓に上げて、改正の目的は單に増収計画のみでなく上水の消費を防止する手段として悉く一定の常用量を定め制限を超過したるときは其の過えたる水量に使用料を加算される筈である。

匡救事業の

八分通りが納入

昨日の縣稅出張所
滞納處分頗る好成绩

縣稅務平出張所では七年度前期分滞納に對し二十八日午前十時から小名濱及び植田町役場を差押へ物件の公賣を行つたが従來に比し納付成績頗るよく小名濱は二七五件六〇〇圓、植田町は二〇〇件、三三〇圓に對し前日及當日現金を以て納付した者八分通りであったので、喜んでゐることは現在即下各町村に亘つて行はれてゐる匡救土木事業によつて町村がうるほされてゐるためこの分なら明日二日午前で行はれる公賣成績も良好であらうと大喜びである。

町村長支會總會

けふ平町會議事堂で

多門將軍歡迎方法協議

町村長支會總會は一日午前九時から平町會議事堂で開會、多門將軍歡迎準備、忠魂祭繰上げ奉行、副會長選舉、前副會長慶賀贈呈、慰問金交付、優良町村視察員抽籤、寄附者に對する謝禮、及び昨報の地方財政調整交付金制度設定の件につき關係の件を協議した。

馬目上等兵

村葬

四日執行する

上海事變に際し戦地で發病し奉天衛戍病院に於て病死した三坂村出身馬目本二上等兵の遺骨は此の程郷里に歸つたので三坂村では四日午前十時から

師範二部合格

磐中卅名の中五名

本縣男子師範學校入學試験結果は二十八日午前九時發せられたが磐中より師範二部を受けた三十名のうち合格者は左記五名であった。

鈴木信一、松崎長十郎、酒井武夫、根本常文、阿部恒夫

電話開通

四月から九木を

草野村には従來特設電話の設備なく草野局を通過して充てゝゐたが最近利用者が頗る多くなつたので、四月から先づ九木の特設電話を開通することとなり目下工事中で四月一日頃から開通の豫定である。

二年生以下に

ストロップ

今度から備へ付ける

平町では従來財源難から町内三小學校は尋常一年生教室に一個のストロップを備へたのみであつたが今度から尋常二年生以下の教室には全部二個づゝのストロップを備へつけ生徒たちを喜ばせることとなつた、同時に現在商業學校を校舎に使用してゐる公民館にも二個備へ付けるはずである。

實施以來最初の

災害扶助料請求訴訟

廿八日平支部へ提起

災害扶助法實施以來最初の傷害扶助料請求訴訟が廿八日平支部へ提起された、原告は双葉郡津島村大字會根岡田津太郎(三)被告は東京市荒川區南千住町明治石材商會代表者市田源之丞で原告は數年前から市田に雇はれ相馬郡石神村大字馬場地内山林で石材採掘に従事し昭和七年三月十九日前記場所より石材運搬の際誤つて左足に負傷し療養の甲斐なく遂に手術の結果左足膝關節を切斷の止むなきに至り労働能力を失つたため妻子三人を抱へて途方に暮れ市田に對し再三慰謝料を請求したが應ぜぬため災害扶助法を適用し平町松野尾辯護士を代理人として五百四十九圓の傷害扶助料を請求すべく廿八日平支部へ提起したもので同支部では同法實施以來最初のものであり關係方面から注目されてゐる。

町會議員を御馳走

第一小學校の生徒が

あすお歴々を招待して

平第二小學校では高等科に制室科を設け家事料理などのお台所仕事を教へてあつた優良妻賢母の養成にとつて、最近は大分熱心な指導によつて、明日二日午前十一時半から町會議員三十名をすしりと招待して生徒お手製の料理を御馳走し腕前かくの通りと披露することとなつた。

田久兼治送檢

直に予審に廻る

下小川村不正工事の中心人物として平の取調を受けてゐた同村土木監督員田久兼治(四)は二十八日深更身柄を平檢事局へ送られ起訴收容の上直ちに予審に附された。

藤田女學校に

選科新設

平町藤田女學校では來る新學期から選科を新設することとなつた、これは主として家庭又は職業の關係上一定の時間を有たぬ職業婦人のために設けられたもので、晝夜二部教授をなし學力、年齢、科目等すべて自由で職業を持つ婦人のためには非常な便利となつてゐる。

郷軍聯合分會

多門將軍歡迎協議

在郷軍人石城郡聯合分會では五日午前十時からマルトモホ新設算の編成期にある各町村は打續く不況に夫々非常な苦心であらうと出されつゝあるであらう石城郡(三十六ヶ町村)昨年の豫算總額は四百四十二萬二千九百七十九圓で、其各町村別は左記の如くであつた。

歳出

入遠野八七、平九〇〇、飯野一〇一、夏井二〇三、高次は勸業諸費に於ては草野村久一〇〇、豊間二二六、江の九六一が最高で平町では本

入學案内

藤田女學校選科の選科(新學期より新設)募集人員、開部五十名、夜間部三十名、修業年限(一ケ年)入學資格、學力の如何を問はず年令に制限なし。

△平塚養老婦學校 募集人員、修業年限一ケ年、入學資格高等小學卒業及び之と同等の學力を有する者入學手續、保護者連署の入學願書に履歷書、身元證明書、戸籍謄本又は抄本及び入學手数料金二圓を添へること、願書締切四月八日。

替る映畫(二日)

△世界館 新興キネマ現代劇「天國突進」中野英治、高津慶子主演 阪安プロ「春秋編笠ぶし」吉川英治原典 沖博文監督、阪東妻三郎、梅若龍三郎主演 日本映畫社「バラマント」第一回提攜作品「浪子」ウエーリヤン、システムオールスター、高見文夫監督、水谷八重子、大日方傳、汐見洋子主演

印刷の御用命は

新しいわきへ

畜養の常識

副業の常識(三)
東葉大出身 鈴木技師

一、第二回、抱卵後十四日目位に行ふもので其の方法は第一回と同様である而して發育の中止したものは氣胞と黒い部分の境目がプロブヨとして内容が固定してゐないのである、又石の様に固い音がするものもあるが何れも死産であるが除去することである

二、孵化が近づくに随つて母鶏は益々一生懸命に抱卵し二十日目位になれば外出する好まないものである

三、一羽か二羽孵化し初めたら如何なることがあつても外出させてはならない、大抵最初のものが孵化し初めてから十時間後に腹下に手を入れ卵殻を除去すると共にまだ孵化しない卵の内、冷たいものは除去すべきである

四、全部孵化した後卵殻をとり母鶏を外出させて給餌脱糞をさせ其の日は糞箱で安靜させべきである

二、母鶏育雛

母鶏育雛には長さ三尺巾二尺の箱を用ひ三分の一を母鶏の居間とし三分の二を雛の運動場並に給餌場に當て兩室の境は格子として雛の出入が自由出来る様にする、母鶏室の上は蓋にし雛の運動場の上は多少傾斜させて金網を張るべきで又箱の底には切藁若くは藁を敷けばよいのである

新しく準備が出来れば充分に清潔させた母鶏と雛とを

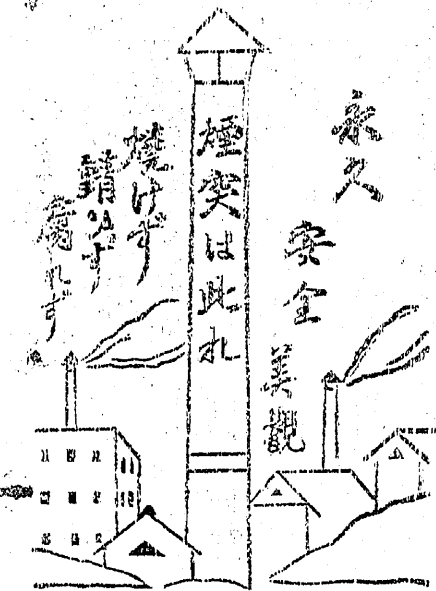
かい時に此の箱内に移し給餌するのであるが其の際雛の卵黄が吸収されてゐるか否いかを一つ一つに付き検査するのである

牛も豚も優良品の自慢

肉の御用命は **三三三屋** 平町田町

美神淋薬

淋病最新薬
一週四分、五〇
二週四分、八〇〇
代理店 山野邊藥店 平町五丁目



煙突の御用命は **大谷建材商店**
平紺屋町 電 366

價を低く 質を高く

三三三屋

良品廉價

和洋家具製作所

電話 三三三

徒弟さんを募 集いたします

和洋家具製作所 十名
西洋塗徒弟 一名
椅子張徒弟 一名

資格 (イ) 本年講習又は高等小學校卒業の者 (ロ) 身体強健にして意志強固なる者

右希望者は白筆の履麻書に學校の成績表を添へて至急御申込みあれ

諸官衙學校會社御用達

株式會社 **丸はん商店**
平町三丁目 電話三五九番
製作所 平町新田前 電話一八二番

「スリ」の調査 平町五丁目角

化粧品 體溫計 **山野邊藥局**

郷土生薬の研究
和漢藥療法の研究

顧問 藥學博士 柳澤秀吉先生指導

東華皇漢藥研究所
主任 藥劑士 山野邊東次郎

入院應需 **藤沼醫院**
電話五〇七番

佛蘭西料理 **レストラン サロン**
平町田町 電 352

内科 小兒科 **大森醫院**
醫學士 大森 勇

債券 公債 兩替 金融 **多田井質店**
平町大工町 電話五九一番

外科 內臟外科 醫學士 内木宗八
整形外科 外傷科 一般

産科 婦人科 院長 木村寅次郎
平町新田町一九 電話一六四番 **木村病院**

お客様御満足頂く迄勉強いたします

カフェー タヒラ

平町前 電話六二〇番

女給と當店を愛して下さいませ
そしてこのゆつくりと思ひのまに
御たのしみ下さいませ 〇〇〇〇

食堂の一部

ランチ四品付 五十錢 五品付定食 六〇圓

西洋料理 **ボクタン**
支那料理

電話 五七六番